

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 22 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 関本 文夫
指導教員氏名 大貫 裕二			
報告書題目 日本に進出するアジア企業への提言及び政府の受入施策 (国の対日投資受入政策)			
報告書概要 <p>本章では国の対日投資受入政策をテーマとし、効果的な受入政策を考察した。これまでの我が国の対日投資受入政策を概観した上で、現状の政策の問題点及び対日投資を阻害している事象をヒアリング調査、文献調査等を行い明らかにした。最終的にそれらの問題点の解決策を提示しながら我が国の成長に結び付けられるような効果的な対日投資受入政策を提案した。</p> <p>ヒアリング調査及び文献調査により対日投資受入のためには高止まりしている日本のビジネスコストの引き下げが必要であることがわかった。具体的には課税ベースの拡大と同時に40%台である法人税実効税率をアジア諸国の水準である20%台までに引き下げること。また、空港整備勘定の廃止及び一般財源の投入、港湾オペレーターの一元化、空港・港湾の規模拡大等を実施することにより空港・港湾の利用コストのアジア諸国の水準までの引き下げを図ることが必要であることを明示した。</p>			
審査日 平成 23 年 1 月 31 日			
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 教授	博士(工学)	張 勇兵
副査	筑波大学 准教授	工学修士	大貫 裕二
副査	筑波大学 教授	Ph.D.in Sociology	松田 紀之
副査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Management Science	倉田 久